

2017年5月10日

各 位

動物用医薬品原薬 フルララネルの生産体制強化について

日産化学工業株式会社（本社：東京都千代田区、社長：木下小次郎）は、動物用医薬品原薬 フルララネルの生産拠点を追加し、2017年3月より2ヵ所の外部委託先で製造を開始しましたので、お知らせいたします。

フルララネルは、メルク社（米国）のアニマルヘルス事業部門であるMSD Animal Health社が販売する動物用医薬品「ブラベクト」の有効成分です。「ブラベクト」はペット用外部寄生虫薬で、ノミ、マダニの主要種に対し即効性に優れ、さらに、通常1ヵ月毎に投薬する既存製品よりも殺虫効果の持続性が長く、一度の投与により12週間にわたって持続するという優れた特長を有しています。チュアブルタブレット（経口投与製剤）が、2014年にEU（欧州連合）ならびに米国などで発売され、現在は日本を含め80ヵ国以上で販売されています。また、2016年には、イヌに限定されていたチュアブルタブレットに加え、ネコおよびイヌを対象としたスポットオン（経皮吸収剤）製品の販売が欧米で開始されました。

今後も伸長が見込まれる「ブラベクト」の需要に応えるため、フルララネルの生産体制を強化し安定供給に努めてまいります。

以 上

【参考】 MSD Animal Health 社 について

MSD Animal Health 社（本社：米国ニュージャージー州）は、125年間健康管理で世界をリードしている Merck & Co., Inc.（メルク）社のグローバルなアニマルヘルス事業部門であり、世界150ヵ国以上で、獣医師、農場経営者、ペットオーナー、官公庁などを対象に、多種多様な動物用医薬品、ワクチン、動物の健康管理に関する情報および各種サービスを提供しています。

本件に関するお問い合わせ先

日産化学工業株式会社 経営企画部 CSR・広報室
（東京都千代田区神田錦町3-7-1 興和一橋ビル）

TEL:03-3296-8320

E-mail: csr_pr@nissanchem.co.jp